

令和6年4月。旧第四中学校区は、望が丘小学校・中学校として新たなスタートを切りました。

4月4日の入学式では、113名の新入生を迎え、梅が丘小と明和小の在校生と合わせると690名の児童数になり、寝屋川市では2番目の児童数となる大きな学校になりました。

新入生だけでなく、在校生にとっても、教職員にとっても新たな出会いばかりの特別な新学期を迎え、この一年を子どもたちにとって安全で、楽しく、実りあるものにするために、教職員一同、全力で取り組んでまいります。

これまでの学校とは異なる新しい校舎は、大変魅力的なものではありますが、安全に使うためにルールをしっかりと守る必要があることを感じています。子どもたちには、子どもたちの目線から新しい学校のよりよい過ごし方を考えてほしいと思います。それらを取り入れながら、新しい学校生活をつくって行くことができると考えています。

また、新校舎はできましたが、現在、旧明和小学校の校舎を解体し、運動場を整備しているところです。運動場が完成するまでは、子どもたちにも負担をかけることになってしまいますが、今できることをいかに充実させるかということを念頭に教育活動を進めてまいります。

校長 松島 弘